

# 野菜と果物ガイド



2017 / 7



丸果札幌青果株式会社

品目	前年の動き								7月の産地状況と概況見通し
	旬別	入荷量	単価		産地	構成比	出荷現況	価格見通	
ながねぎ	上	80	485		北海道	81	A	保合	<p>北海道産は十勝・渡島地区中心の入荷。 作付は十勝地区は増反、渡島地区は前年並。 作況は天候に恵まれ順調に生育し、前年並の入荷量を見込む。 府県産は茨城産主力の入荷。 作付は前年並。 作況は干ばつの影響で細身中心。入荷量はやや減少する見込み。</p>
	中	77	485		茨城	18	B	保合	
	下	72	437						
	月計	229	470						
					その他	1			
ほうれんそう	上	46	705		北海道	100	B	保合	<p>渡島・桧山・胆振・上川・石狩地区など道内一円からの入荷。 作付は各地区とも前年並。 作況は低温、曇天の影響で生育が遅れているものの、天候が回復すれば 平年並みの入荷となる見込み。</p>
	中	57	589						
	下	59	431						
	月計	162	564						
					その他				
にら	上	12	623		北海道	98	B	強保	<p>渡島地区主力の入荷。 作付は前年並。 作況は天候不良の影響で生育にやや遅れが見られる。 入荷量はやや減少する見込み。</p>
	中	12	689						
	下	16	727						
	月計	40	684						
					その他	2			
(表の見方)				1. 前年の動き (入荷量:t 単価:円/Kg 構成比:%)					
				2. 出荷現況 A:出始め B:最盛期 C:終末期 価格見通しは前年同月比(保合、強保、弱保、強、弱)					

品目	前年の動き				7月の産地状況と概況見通し				
	旬別	入荷量	単価		産地	構成比	出荷現況	価格見通し	
こまっな	上	35	326		北海道	100	B	保合	石狩地区主力の入荷。 作付はやや減反。 作況は天候不順もあり生育にやや遅れが見られる。 入荷量は前年並の見込み。
	中	38	252						
	下	32	188						
	月計	105	257						
					その他				
セルリー	上	21	226		北海道	96	B	保合	胆振地区主力の入荷。 作付は前年並。 作況は概ね順調で、L中心>2Lの入荷。 入荷量は前年並を見込む。
	中	18	233						
	下	12	279						
	月計	51	241						
					その他	4			
ブロッコリー	上	130	494		北海道	100	B	保合	石狩・空知・胆振・十勝地区中心の入荷。 作付は各地区とも前年並。 20玉中心の入荷。 胆振・十勝地区は7月上旬にピークを迎え、石狩・空知地区は7月上旬にピークを迎え順調な入荷を見込む。
	中	218	325						
	下	166	326						
	月計	514	368						
					その他				
(表の見方)				1. 前年の動き (入荷量:t 単価:円/Kg 構成比:%)					
				2. 出荷現況 A:出始め B:最盛期 C:終末期 価格見通しは前年同月比(保合、強保、弱保、強、弱)					

品目	前年の動き				7月の産地状況と概況見通し			
	旬別	入荷量	単価	産地	構成比	出荷現況	価格見通	
レタス	上	147	147	北海道	99	B	保合	<p>石狩・上川地区中心の入荷。 作付は各地区とも前年並。</p> <p>石狩地区の作況は定植期に低温の影響を受け、上旬の入荷量は微減だが中旬ごろより回復し、入荷量は前年並。6玉中心。</p> <p>上川地区の作況は生育順調で、7月中旬ごろより入荷予定。6玉中心。</p>
	中	155	134					
	下	168	111					
	月計	470	130					
				その他	1			
だいこん	上	189	112	北海道	100	B	保合	<p>石狩・十勝・胆振地区中心の入荷。 作付は石狩地区はやや減反、胆振地区は前年並、十勝地区は増反。</p> <p>作況は各地区とも生育期の低温の影響で1週間から10日ほど遅れ気味。 入荷量は前年並を見込む。</p>
	中	220	104					
	下	252	72					
	月計	661	94					
				その他				
かぶ	上	32	115	北海道	100	B	保合	<p>桧山・石狩・胆振地区中心の入荷。 作付は各地区とも前年並。</p> <p>作況は生育期の低温、多雨の影響で生育が不揃い。 入荷量は前年並を見込む。</p>
	中	26	147					
	下	25	126					
	月計	83	128					
				その他				
(表の見方)				1. 前年の動き (入荷量:t 単価:円/Kg 構成比:%)				
				2. 出荷現況 A:出始め B:最盛期 C:終末期 価格見通しは前年同月比(保合、強保、弱保、強、弱)				

品目	前年の動き				7月の産地状況と概況見通し			
	旬別	入荷量	単価	産地	構成比	出荷現況	価格見通	
は く さ い	上	32	115	北海道	100	B	保合	空知・十勝・網走地区中心の入荷。 作付は各地区ともやや減反。 作況は概ね順調で、入荷量は前年並を見込む。
	中	26	147					
	下	25	126					
	月計	83	128					
				その他				
キ ャ ベ ツ	上	357	105	北海道	97	B	弱保	胆振・上川・空知地区中心の入荷。 作付は各地区とも前年並。 作況は概ね順調で、入荷量は前年並を見込む。
	中	374	86					
	下	301	69					
	月計	1,032	88					
				その他	3			
う め	上	15	363	青森	97	B	強保	青森産主力の入荷。 作付は前年並。 作況は概ね順調で、入荷量は前年並を見込む。
	中	44	320					
	下	32	238					
	月計	91	298					
				その他	3			
(表の見方)				1. 前年の動き (入荷量:t 単価:円/Kg 構成比:%)				
				2. 出荷現況 A:出始め B:最盛期 C:終末期 価格見通しは前年同月比(保合、強保、弱保、強、弱)				

品目	前年の動き				7月の産地状況と概況見通し				
	旬別	入荷量	単価		産地	構成比	出荷現況	価格見通	
ばれいしよ	上	176	176		北海道	83	A	弱保	北海道産は胆振・渡島地区中心の入荷。 作付は各地区とも前年並。 作況は各地区で若干遅れ気味ではあるが、概ね良好な生育。 入荷量は前年並を見込む。 府県産は茨城産主力の入荷。 作付は前年より増反。作況は作付面積増えたのは加工用で、生食用は変わらず。 空梅雨で前進傾向にあり7月中旬ごろには切りあがってくる見込み。 入荷量は前年よりやや増加を見込む。
	中	333	158		茨城	10	B	弱保	
	下	493	164						
	月計	1,002	164						
					その他	7			
たまねぎ	上	129	136		栃木	29	C	弱	府県産は佐賀・栃木産中心の入荷。 佐賀の作付は前年より減反。作況は前年のようなベトによる大被害はなく、前年よりも出荷量はあると思われるが小玉傾向。入荷量は前年より増加する見込み。 栃木の作付は前年よりやや増反。作況は概ね良好だが中旬以降干ばつの影響で小玉傾向が予想される。入荷量は前年並を見込む。 北海道産は石狩・空知地区中心の入荷。 作付は前年並。作況は前年の6月と違い今年は天候に恵まれており気温は低いが生育順調。作業も前年よりやや早くなっている。 入荷量は前年並かやや増を見込む。
	中	71	181		佐賀	28	C	弱	
	下	88	171		北海道	29	A	弱	
	月計	288	158						
					その他	14			
にんじん	上	220	95		北海道	94	AB	保合	渡島・石狩地区中心の入荷。 作付は渡島地区はやや減反。石狩地区は前年並。 作況は渡島地区は長葱へのシフトの為作付減反。中～下旬の面積が減少している。 石狩地区は概ね順調は生育をしている。例年通り下旬ごろからの出荷予定。 入荷量は前年並かやや微減を見込む。
	中	244	142						
	下	199	147						
	月計	663	128						
					その他	6			
(表の見方)				1. 前年の動き (入荷量:t 単価:円/Kg 構成比:%)					
				2. 出荷現況 A:出始め B:最盛期 C:終末期 価格見通しは前年同月比(保合、強保、弱保、強、弱)					

品目	前年の動き				7月の産地状況と概況見通し				
	旬別	入荷量	単価		産地	構成比	出荷現況	価格見通	
ごぼう	上	19	272		群馬	87	A	保合	群馬産主力の入荷。 作付は前年並。 作況は生育期の天候に恵まれ概ね順調な生育。 入荷量は前年並を見込む。
	中	16	259						
	下	11	232						
	月計	46	258						
					その他	13			
ながいも	上	52	356		北海道	100	C	保合	十勝・後志地区中心の入荷。 作付は各地区とも前年並。 作況は生育期の天候不順により正品が少なく、L中心の入荷。 入荷量は減少の見込み。
	中	36	364						
	下	40	357						
	月計	128	359						
					その他				
かぼちゃ	上	34	153		北海道	44	A	保合	北海道産は石狩・空知・胆振・宗谷地区の入荷。 作付は一部増反の地区もあるが、全体的にはやや減反傾向。 作況は5月、6月の低温によりやや遅れ気味。6月の天候に期待する。 入荷量は前年並を見込む。 府県産は茨城・群馬産中心の入荷。 作付は各産地ともやや減反傾向。 作況は生育期の低温の影響を受けやや遅れ気味だが、前年よりは収量もあり、 入荷量は前年よりも増加する見込み。 輸入物のメキシコ産はほぼ終了。
	中	15	192		茨城	20	B	弱保	
	下	57	218		メキシコ	20	C	弱	
	月計	106	193		群馬	13	B	弱保	
					その他	3			
(表の見方)				1. 前年の動き (入荷量:t 単価:円/Kg 構成比:%)					
				2. 出荷現況 A:出始め B:最盛期 C:終末期 価格見通しは前年同月比(保合、強保、弱保、強、弱)					

品目	前年の動き				7月の産地状況と概況見通し				
	旬別	入荷量	単価		産地	構成比	出荷現況	価格見通し	
かんしよ	上	33	229		茨城	98	C	保合	茨城産主力の入荷。 作付は前年並。 作況は生育期の天候に恵まれ、L中心の入荷見込み。 入荷量は前年並。
	中	36	211						
	下	27	169						
	月計	96	205						
					その他	2			
きゅうり	上	383	293		北海道	100	B	保合	上川・空知・後志地区中心の入荷。 作付は各地区とも前年よりやや減反。 作況は日照時間も長く気温が安定しているため、樹勢が強い。生育順調。 入荷量は前年並を見込む。
	中	385	293						
	下	405	234						
	月計	1,173	273						
					その他				
なす	上	55	412		茨城	78	B	保合	茨城・群馬産中心の入荷。 作付は各産地とも前年並。 作況は各産地とも夜温があがらず、増え方ゆっくり。 入荷量は前年並の入荷を見込む。
	中	70	407		群馬	14	B	保合	
	下	73	342						
	月計	198	384						
					その他	8			
(表の見方)				1. 前年の動き (入荷量:t 単価:円/Kg 構成比:%)					
				2. 出荷現況 A:出始め B:最盛期 C:終末期 価格見通しは前年同月比(保合、強保、弱保、強、弱)					



品目	前年の動き				7月の産地状況と概況見通し				
	旬別	入荷量	単価		産地	構成比	出荷現況	価格見通	
ピーマン	上	48	467		北海道	97	B	保合	<p>空知・上川・日高地区中心の入荷。 作付は各地区とも前年並。 作況は気温が上がらず、増え方ゆっくり。一部花落ちあり。 入荷量は前年並を見込む。</p>
	中	70	501						
	下	97	378						
	月計	215	438						
					その他	3			
トマト	上	288	425		北海道	99	B	保合	<p>日高・渡島・上川・後志・胆振地区中心の入荷。 作付は各地区とも前年よりやや減反。 作況は6月の天候不順により生育が遅れていたが、日照、気温の上昇とともに回復していく。 入荷量は前年並を見込む。</p>
	中	299	523						
	下	320	435						
	月計	907	461						
					その他	1			
アスパラ	上	19	1,090		北海道	96	C	弱保	<p>上川・渡島・桧山・日高・空知地区中心の入荷。 作付は各地区とも前年並。 作況は低温の影響で、1週間から10日ほどの遅れが見られる。 入荷量は春は極端に少なかったが、立茎物は前年並の見込み。</p>
	中	11	1,478						
	下	11	1,331						
	月計	41	1,259						
					その他	4			
(表の見方)				1. 前年の動き (入荷量:t 単価:円/Kg 構成比:%)					
				2. 出荷現況 A:出始め B:最盛期 C:終末期 価格見通しは前年同月比(保合、強保、弱保、強、弱)					

品目	前年の動き								7月の産地状況と概況見通し
	旬別	入荷量	単価		産地	構成比	出荷現況	価格見通	
とうもろこし	上	69	326		北海道	73	A	保合	北海道産は上川・後志地区中心の入荷。 作付は各地区とも前年より1割程度減反。 作況は低温の影響で、1週間から10日ほどの遅れが見られる。 入荷量は遅れている分、8月にずれ込みやや減の見込み。 府県産は茨城産主力の入荷。 作付は前年並。 作況は5日から1週間程度の遅れが見られる。 入荷量は6月が遅れている分、前年よりやや増の見込み。
	中	85	376		茨城	26	B	保合	
	下	148	336						
	月計	302	345						
					その他	1			
えだまめ	上	1	882		北海道	84	A	保合	渡島・上川地区中心の入荷。 作付は各地区とも前年並。 作況は低温の影響で1週間の遅れが見られる。 前年並の入荷が見込まれる。
	中	5	854		群馬	15	-	-	
	下	10	744						
	月計	16	787						
					その他	1			
生しいたけ	上	18	589		北海道	99	C	保合	石狩・胆振・根室・十勝地区中心に道内一円からの入荷。 作付は胆振・根室地区がやや増反。 作況は若干遅れているものの、概ね順調に生育。 入荷量は前年よりやや増の見込み。
	中	19	622						
	下	21	543						
	月計	58	583						
					その他	1			
(表の見方)				1. 前年の動き (入荷量:t 単価:円/Kg 構成比:%)					
				2. 出荷現況 A:出始め B:最盛期 C:終末期 価格見通しは前年同月比(保合、強保、弱保、強、弱)					

品目	前年の動き				7月の産地状況と概況見通し				
	旬別	入荷量	単価		産地	構成比	出荷現況	価格見通し	
な め こ	上	3	447		北海道	96	C	保合	上川・渡島地区中心の入荷。 作付は各地区とも前年並。 作況は各地区とも概ね順調。 入荷量は前年並を見込む。
	中	3	446						
	下	3	430						
	月計	9	441						
					その他	4			
え の き	上	8	306		北海道	88	C	保合	北海道産は上川・網走地区中心の入荷。 作付は各地区とも前年並。 作況は各地区とも概ね順調。 入荷量は前年並を見込む。 府県産は長野産主力の入荷。 状況に応じて入荷予定。
	中	8	307		長野	12	-	-	
	下	7	306						
	月計	23	306						
					その他				
し め じ	上	8	306		長野	52	-	-	北海道産は胆振地区主力の入荷。 作付は前年並。作況は概ね順調。 入荷量は前年並を見込む。 府県産は長野産主力の入荷。 状況に応じて入荷予定。
	中	8	307		北海道	48	C	保合	
	下	7	306						
	月計	23	306						
					その他				
(表の見方)				1. 前年の動き (入荷量:t 単価:円/Kg 構成比:%)					
				2. 出荷現況 A:出始め B:最盛期 C:終末期 価格見通しは前年同月比(保合、強保、弱保、強、弱)					

品目	前年の動き				7月の産地状況と概況見通し				
	旬別	入荷量	単価		産地	構成比	出荷現況	価格見通	
もも	上	53	494		福島	85	B	保合	<p>福島・山梨産中心の入荷。            福島産は開花の遅れから、生育が前年に比べ3～5日程度遅れている。            7月上旬から入荷の予定。産地干ばつ傾向により小玉比率が多くなる見込み。            あかつきは7月末より入荷が見込まれる。            山梨産は生育が前年に比べ5～7日程度の遅れが見込まれる。            白鳳のピークは海の日以降となる見込み。</p>
	中	68	435		山梨	13	B	保合	
	下	160	458						
	月計	281	459						
					その他	2			
メロン	上	445	581		北海道	100	B	保合	<p>空知・石狩・後志・上川・胆振地区中心の入荷。            栽培面積は各地区とも前年並。            作況は平年並で、前年並の入荷量を見込む。</p>
	中	628	594						
	下	520	564						
	月計	1,593	581						
					その他				
すいか	上	547	230		北海道	97	B	保合	<p>上川・後志地区中心の入荷。            JA当麻の栽培面積は前年並。JAふらのの栽培面積はやや減反。            作況は5月下旬から6月上旬の低温の影響により若干の遅れが見られるが概ね順調に生育。            JAきょうわの栽培面積は前年より20%弱減反となる。            6月期の天候不順の影響で前年より3日程度の遅れがあるものの生育は順調。            7月上旬よりハウス物のピークとなる見込み。</p>
	中	568	239						
	下	496	236						
	月計	1,611	235						
					その他	3			
(表の見方)				1. 前年の動き (入荷量:t 単価:円/Kg 構成比:%)					
				2. 出荷現況 A:出始め B:最盛期 C:終末期 価格見通しは前年同月比(保合、強保、弱保、強、弱)					

品目	前年の動き				7月の産地状況と概況見通し				
	旬別	入荷量	単価		産地	構成比	出荷現況	価格見通	
ブ ラ ム	上	15	579		山梨	42	A	保合	<p>府県産は山梨産主力の入荷。 栽培面積は前年並。</p> <p>作況は干ばつの影響で玉伸びは悪い。 北海道産は後志地区主力の入荷。 栽培面積は前年より減反。 作況は小玉傾向と思われる。</p>
	中	23	578		北海道	31	A	保合	
	下	28	567		青森	16	-	-	
	月計	66	574						
					その他	11			
さ く ら ん ぼ	上	34	1,156		北海道	99	A	保合	<p>後志・留萌地区中心の入荷。 後志地区の作況調査の結果、前年よりも数値上は良く、平年並から多めの傾向。 前年よりも全体的に平均の果量多め。6月上旬の雨で玉伸びは良好。 山側は多めにみられるが、全体的に小玉の可能性あり。 留萌地区は作況調査待ち。全体的に雨・風の影響をあまり受けず、生育良好。 L・M中心の見込み。今後は低温の影響のみが懸念される。</p>
	中	31	1,312						
	下	18	1,499						
	月計	83	1,289						
					その他	1			
り ん ご	上	61	386		青森	98	C	保合	<p>青森産主力の入荷。 JA物の出荷終了。商人物中心の販売となる。 ふじが前年並の数量となる見通し。ジョナは前年より2割程度数量が多く、 王林は前年より4割程度少なくなる見通し。</p>
	中	71	389						
	下	52	405						
	月計	184	393						
					その他	2			
(表の見方)				1. 前年の動き (入荷量:t 単価:円/Kg 構成比:%)					
				2. 出荷現況 A:出始め B:最盛期 C:終末期 価格見通しは前年同月比(保合、強保、弱保、強、弱)					

品目	前年の動き				7月の産地状況と概況見通し			
	旬別	入荷量	単価	産地	構成比	出荷現況	価格見通し	
いちご	上	3	1,498	北海道	52	-	-	北海道産はほぼ終了。 輸入ものはアメリカ産主力の入荷。 前年並の入荷予定。価格は前年よりやや高め。
	中	3	1,545	アメリカ	48	B	強保	
	下	3	1,442					
	月計	9	1,495					
				その他				
ぶどう	上	17	994	山形	64	A	保合	山形・岡山産中心の入荷。 山形産デラの栽培面積は前年並。 作況は生育順調で、上旬より入荷予定。 岡山の栽培面積は前年並。シャインの出荷量は増加。 8月盆前まで順調な入荷見込み。
	中	17	917	岡山	14	A	保合	
	下	23	890					
	月計	57	929					
				その他	22			
ハウスミカン	上	44	998	佐賀	99	B	保合	佐賀産主力の入荷。 極早生から早生種に切り替わり安定した入荷が見込まれる。 若干小玉傾向となるもののパック、5kgバラ中心となり前年並の入荷となる。 M、S中心の入荷となる。
	中	45	986					
	下	88	970					
	月計	177	981					
				その他	1			
(表の見方)				1. 前年の動き (入荷量:t 単価:円/Kg 構成比:%)				
				2. 出荷現況 A:出始め B:最盛期 C:終末期 価格見通しは前年同月比(保合、強保、弱保、強、弱)				

品目	前年の動き				7月の産地状況と概況見通し				
	旬別	入荷量	単価		産地	構成比	出荷現況	価格見通	
キ ー ウ イ	上	37	563		ニュージーランド	100	B	保合	ニュージーランド産主力の入荷。 サンゴールドは大玉中心の入荷は変わらず、小玉の入荷が終了していく見込み。 グリーンはサンゴールドと同じく大玉傾向の入荷で小玉は少ない見込み。
	中	28	575						
	下	37	559						
	月計	102	565						
					その他				
バ ナ ナ	上	229	224		フィリピン	85	B	保合	フィリピン・エクアドル産中心の入荷。 フィリピン産の入荷量は変わらずの見込み。先月と同様にHL系が多く、 Lowランド系が少ない入荷量になる見込み。 エクアドル産は前年並の入荷を見込む。
	中	217	224		エクアドル	13	B	保合	
	下	222	221						
	月計	668	223						
					その他	2			
パ イ ン	上	28	252		フィリピン	100	C	強保	フィリピン産主力の入荷。 入荷量は前年より減少する見込み。 雨期によりパインが過熟傾向の為、ほとんどが加工パインの方に回っていて 正品が出てきていない。
	中	30	259						
	下	31	262						
	月計	89	258						
					その他				
(表の見方)				1. 前年の動き (入荷量:t 単価:円/Kg 構成比:%)					
				2. 出荷現況 A:出始め B:最盛期 C:終末期 価格見通しは前年同月比(保合、強保、弱保、強、弱)					

品目	前年の動き				7月の産地状況と概況見通し				
	旬別	入荷量	単価		産地	構成比	出荷現況	価格見通し	
レモン	上	13	359		チリ	90	B	保合	チリ産主力の入荷。 栽培面積は前年並。作況は平年並みで入荷は順調。
	中	14	374						
	下	13	367						
	月計	40	367						
					その他	10			
グレープ	上	23	196		南アフリカ	84	B	保合	南アフリカ産主力の入荷。 栽培面積は前年並。 作況・入荷量は概ね順調。 アメリカ産は入荷終了の残量販売。
	中	33	190		アメリカ	15	C	保合	
	下	25	192						
	月計	81	192						
					その他	1			
オレンジ	上	14	263		アメリカ	91	B	保合	アメリカ産主力の入荷。 栽培面積は前年並。 作況・入荷量は概ね順調。
	中	16	247						
	下	18	240						
	月計	48	249						
					その他	9			
(表の見方)				1. 前年の動き (入荷量:t 単価:円/Kg 構成比:%)					
				2. 出荷現況 A:出始め B:最盛期 C:終末期 価格見通しは前年同月比(保合、強保、弱保、強、弱)					